

以下、本文-----

電子カルテのテキストデータを利用した HbA1c 変動予測モデルの解析に関する研究

1. 研究の対象

2009 年 1 月～2019 年 12 月に当院で HbA1c 検査を 2 回以上行われた方

2. 研究目的・方法

糖尿病に対しての重症化する前に介入を行う必要がありますが、重症化が急激に起こるため、その判定基準の一つである HbA1c の急激な上昇を予測する必要があります。その急激な上昇の時系列予測を行うためには、一定期間内の HbA1c 値や HDL 値等の変動量を利用することが重要となります。しかし頻回な検査は行われず、この変動量を使うことが困難であるため、経過記録内に記載されているテキストデータから、これらの変動量を予測し、その予測値に基づく HbA1c 値の時系列予測モデルの構築を目的とします。この研究は、倫理委員会承認日（2020 年 5 月 19 日）～2025 年 3 月 31 日まで行われます。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：2009 年からの 2019 年までの病歴、検査値、カルテ文章の記載内容等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究責任者 国立高知大学大学院医学部附属医学情報センター 畠山 豊

高知県南国市岡豊町小蓮 高知大学医学部附属医学情報センター

088-880-2539

-----以上